

今支館・分館では

『文化展』

— 東山分館 —

11月6日(日)東山公民館で文化展が行われました。区民の皆さんが今年一年間で作った作品の展示会です。

まず目に入ったのは、ぶどうやかぼちゃなどの絵でした。介護予防教室で1回目に絵を2回目に絵を飾るための額を作成したそうです。額はすだれにドライフラワーが装飾されており、色とりどりの作品が飾られていました。

次は書道の展示です。小学校3年生の力強い作品や、高校生が作った短歌を高校教諭が書道作品にした共同作品もありました。

更に奥には彫刻や刻字が並んでいました。

彫刻は、木彫りの先生に教わって区民の皆さん



んが作成したそうです。絵画も展示してあり、いろいろな季節の千曲川や浅間山が描かれています。

ニットのカーディガンや座布団など手芸作品もたくさんあり、布で作った新巻鮭はまるで本物のようで驚きました。

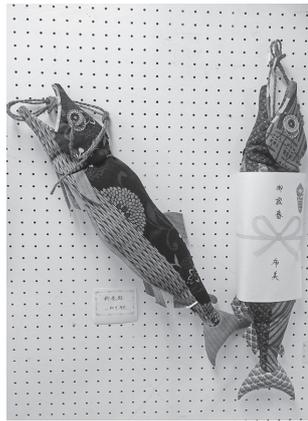
他にも折り紙で作ったお寿司やバラの花束、本の形の箱にトールペイントを施した作品、レジンのアクセサリーなどほかにもたくさん素敵な作品がありました。

絵画作品の中には小諸市出身の画家・白鳥映雪のアトリエで働かされていたという方の作品もありました。絵画や彫刻など専門的に行われている

方も多く、文化活動に積極的な区でした。また、文化展と合わせて子どもたちが野菜やパンの販売を行って

いました。販売するパンは区内の「手作りの店 エプロン」で作られたパンです。東山区ではほとんど焼きも竹にパンをつけて行うそう、「チーズが入っていてとてもおいしく、毎年ほとんど焼きが楽しみだ」と区民の皆さんが口をそろえておっしゃっていました。今度ぜひどんど焼きにも参加してみたいです。

編集委員 木内 那穂



『年末配食サービス』

— 緑ヶ丘分館 —

緑ヶ丘区では、毎年年末に公民館活動の一つとして、70歳以上の方に敬老会とは別に配食サービスを行っております。私の区では子どもや孫たちが家を出て一人で暮らしている方、夫婦でいて70歳を越えている方が、約6割近くおられます。サンタクロースでは

ありませんが、年末に何かプレゼントということで、食品の配食サービスを行っております。内容は簡単に食べられるものと考え、カップ麺・おもち・みかん・お茶等です。金額的には少ないですが、喜ばれております。

今年度は、男女合わせて90名程の方に配布しました。男性が10名程、女性は80名程です。年々70歳になる方が多くなってきたとあります。来年度は、100名程になると思います。

配布方法としては、公民館委員が、各家庭を回り手渡ししております。配布しながら体の調子を聞いたり、相談ごとがないかを聞いたりしております。

私も3年もすれば70歳になります。今度は、サービスを受ける立場になります。その頃にどんな配食サービスがあるか、今から楽しみにしております。いつまでも皆が元気でいられますよう今後も続けていきたいと思っております。

緑ヶ丘分館長 関 誠治



活動発表

してみませんか

文化センターでは、館内の共有スペースを日頃の活動発表の場として、開放しています。ぜひ、ご利用ください。



【ロビーコンサート】

1日1団体
ロビーで団体やサークルの楽器、歌の発表など幅広くご利用いただけます。

【作品展示】

文化センター内に団体やサークルの作品を展示できます。

★いずれも募集要項がありますので、詳しくは文化センターまでお問い合わせください。

お問い合わせ先

小諸市文化センター
☎23・8880